

## 管路包括的民間委託アドバイザーに関する研究（大津市）

調査研究年度：2017年度・2018年度

維持管理の効率化

地方公共団体との共同研究等

### 【調査・研究目的及び成果】

本研究では「下水道に係る人員の確保」や「管路の老朽化」、「維持管理費の増加」等の課題解決に向け、維持管理業務及び改築業務のパッケージ化による、大津市の管路包括的民間委託の実施に向けた事業スキームの概略検討を行った。

### 【検討結果の概要】

#### （1）下水道管路改築業務における包括民間委託の目的

下水道管路施設の改築業務について包括的民間委託に取り込むための性能規定（アウトカム目標）を設定するとともに、概略検討として包括的業務を実施する目的を整理した（表-1）。

表-1 包括的業務を実施するための目標

①	効率的な作業による業務コストの縮減	コスト縮減
②	予防保全型維持管理(改築を含む)の考え方による事故発生防止(未然防止)	リスクの削減
③	住民サービスの向上(下水道の使用停止・制限のリスク回避)	リスクの削減

#### （2）事業スキームの検討

維持管理状況やベースラインの把握状況によって異なる4つの事業スキーム（図-1）を検討した。また、既にTVカメラ調査を先行して実施していることやストックマネジメント計画の方針が固まっていることを考慮し、大津市に適している事業スキームとして、仕様発注と性能発注を適切に組み合わせた事業スキーム（タイプ1）を提案した。具体的な事業スキーム（タイプ1）の概要を図-2に示す。

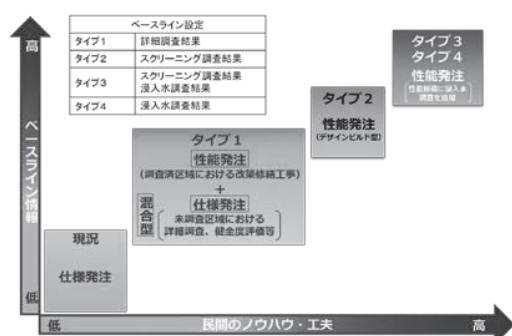


図-1 性能発注を基本とした事業スキーム

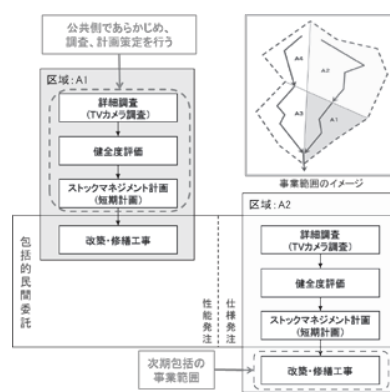


図-2 事業スキーム（タイプ1）

#### （3）ストックマネジメント計画の反映

大津市で現在策定作業中のストックマネジメント計画（素案）に基づいて、上述の事業スキーム（レベル1）をベースとした、調査区域と改築・修繕区域の想定を行った。今後、ストックマネジメント計画の作業が完了後、内容の整合を図る。

#### （4）要求水準の検討（今後の研究内容）

大津市の維持管理実績やストックマネジメント計画、事業スキームの検討結果に基づき、包括的民間委託における契約期間や点検・調査、清掃、改築・修繕の数量等、要求水準（仕様）の設定を行う。

### 【特徴等】

本研究では、2017年度に大津市に適した事業スキームの概略検討を行った。なお、検討に当たっては、「下水道管路マネジメント支援業務に関する共同研究」の研究内容を活用した。2018年度以降、作業中のストックマネジメント計画や維持管理実績の収集、サウンディング調査（参入意向調査）を行い、管路包括的民間委託実施に向けた具体的な事業スキーム及び要求水準等の検討を行う。

※大津市、（公財）日本下水道新技術機構

問い合わせ先：研究第二部 板屋 芳治，戸谷 公朋，荒木 隆夫【03-5228-6598】

キーワード

維持管理，管路包括的民間委託，官民連携